

令和3年10月27日

阿賀野市議会議長 市川英敏様

総務文教常任委員会委員長 風間輝榮

## 所管事務調査報告書

本委員会は、令和3年第4回議会定例会において議決を経た、閉会中の所管事務調査を下記のとおり行ったので、会議規則第110条の規定により報告します。

### 記

- 1 調査事項 水原小学校大規模改造工事の概要と進捗状況について
- 2 調査期日 令和3年10月27日(水) 午前10時00分
- 3 調査経過

令和3年10月27日、神田教育長、高橋学校教育課長及び担当職員の出席を求めて委員会を開催し、現地調査及び意見集約を行いました。

- 4 調査結果

#### 発注形態

文部科学省の学校施設環境改善交付金の申請を行い、トイレ改修部分については令和2年9月に前倒しで内定、先行して工事を実施し、令和2年度中に改修を終了しました。

校舎改修部分については、令和3年2月に内定、市議会3月定例会にて補正予算を計上した後、今年度に繰越承認されたものです。

トイレ改修、校舎改修ともに、国からの交付金補助率は3分の1となっております。

令和3年4月には建築工事、電気工事、機械工事の入札を行い、建築工事については市議会5月臨時会での議決により、契約が締結されたところです。

#### 工事概要

外部工事は、外壁をタイル仕上げから塗装仕上げに切り替える工事となり、これが工事予算全体の約半分を占めています。調査時点では、校舎グラウンド側が終了し、市役所から見える部分は既に工事後の塗装仕上げに変わっています。引き続き、中庭側で塗装作業が行われているところでした。

内部工事としては、給食調理室改修及び空調機器の一部更新、LEDの改修、図書室の間取り変更によるスペース拡張、普通教室の床ウレタン塗布、児童昇降口の扉改修、職員昇降口にインターフォン及び遠隔開閉装置の設置、排煙設備改修、その他軽微な内部の仕上げ及び建具・家具改修を行いました。

また、雨樋が以前は建物の中を通っていたため、雨が降るたびに雨水が建物内を通過し、雨漏りが発生すると建物内が水浸しになっていました。そのため、今回の工事により、雨樋の大半を外に出す構造に変更されました。

給食調理室の改修では、2か月程度の工期が必要であったことから、学校の夏休み期間を含めた改修としましたが、それでも稼働できない期間が生じたため、夏休み前の1か月程度は、保護者及び学校の理解を得て、給食が弁当対応となりました。

#### **現地調査後の質疑**

現地調査後の質疑では、下記のとおり質疑応答が行われました。

① 改修サイクルの基準・目標について

→ 学校施設は建築後80年以上使用することを想定し、その間20年ごとを目安に工事を計画しており、築20年時点で老朽化・損傷した施設を改修する方針である。

② 現時点での工事の対象となる学校について

→ 市内の学校は築40年前後の校舎が多く、優先順位を考慮して、また建築時点からの教育方針・施設運営の変化を踏まえて、順次長寿命化工事を進めていく。

③ 安田小学校校舎・水原小学校体育館の外壁の修繕予定について

→ 安田小学校校舎外壁について、優先度が高い学校として計画されているが、水原小学校校舎外壁はタイル仕上げであったため、落下する危険があることから、より優先して今回改修に至った。水原小学校体育館についても計画はあるが、ほかに優先度の高い学校施設があるので、そちらを優先してやっていく予定である。

大多数の学校が築約40年ということで老朽化が進んでいるので、今後も学校施設の点検をこまめに行い、児童・生徒が安心して学校生活を送ることができるよう配慮しながら、順次工事を進めてもらいたいと意見集約されました。

以上、総務文教常任委員会の所管事務調査の委員長報告といたします。